



校長室だより 9号

中 島 悟

【今週の行事】5月17～19日 中間テスト
 19日(水) 高校総体・競技大会壮行会(4限目)
 航空写真撮影(雨天順延)

【部活動紹介】 サッカー部、 剣道部、 弓道部

1 サッカー部	投稿者不明	30周年記念誌より抜粋
2 剣道部	旧顧問 井上幹彦	20周年記念誌より抜粋
3 弓道部	旧顧問 田中茂	20周年記念誌より抜粋



20周年航空写真



30周年航空写真

サッカー部 (原文)

サッカー部は、今年で創部4年目とまだ、できてまもない部ですが、現在の部員数は、34人と比較的多く、1年から3年まで協力しながら練習しています。これまでの大会では、あまりよい成績を残すことができず悔しい思いをしてきました。これからは、この悔しさを無駄にすることなく、常に上を目指して練習に励んでいこうと思います。

〔注〕記録では、平成6年度、初代顧問(國分義弘先生)が就いている。

剣道部 (原文) 旧顧問 井上幹彦

日南振徳商業の剣道部は昭和46年に中島誠哉先生が生徒に呼びかけられて47年まで一人で指導に当られました。この2年間の指導と言ったら、格技室もなく、道具もなく大変苦労され、稽古場所は、グランド南側の芝生の上で、いわゆる青空道場での練習で、打ち込み、素振りとか指導されました。

特に重点的に指導したことは、足腰を鍛えることに時間を多く取りました。また練習試合をするため、油津の月心館道場・更には、飫肥の振徳館道場にも遠征されて、修業されました。

49年3月31日、格技室竣工より、大平靖夫先生と一緒に52年まで指導されました。この間、50年度インターハイ県予選において男子個人戦で藤崎泰雄（中京大学進学）君が2位に入賞しました。また女子団体戦においても、昭和52年度新人剣道大会において第3位に入賞しています。その後、53年度より以降は7名の先生方により顧問継承がなされています。その間・県南六高校大会、県下高校新人大会、インターハイ県予選等では、それぞれに良い成績を残しています。

弓 道 部（原文）

旧顧問

田 中 茂

振徳の弓道は、昭和55年に壺岐謙次先生が副担任をしておられたクラスの生徒に、呼びかけられてはじまりました。当初は女子生徒だけでした。部室はもちろんなく第2棟の図書館横の階段下を道具置場として使っていました。ここは現在写真部室となっています。練習場所は焼却炉の横の青空道場で現在も同じ場所です。当時、安土はシラス等を盛っただけの簡単なものでした。現在は砂を沢山入れ大きくなり、的を5つ並べられる程になっています。

翌56年に「弓道同好会」として認められ、58年に待望の「弓道部」に昇格しました。

この頃、壺岐先生と男子弓道部員が、中心となって安土の後に矢止め用の竹の塀が作られました。体育大会で使った大きな竹をいくつかに切って、2つに割ったものを並べて立てていったものでした。これがないと矢が安土を飛び越えて、崖下の草やぶに、頻繁に落ち探るのが大変だったからです。この竹の塀は大いに助かりました。

それでも塀を飛び越えていく矢がけっこうありました。

やがて、崖下の広々とした草やぶに、多目的体育館の建設工事が始まり、工事の人々の姿が見られるようになりました。竹の塀は傷みが大きくなり後にはかなり傾きはじめて、矢が塀を飛び越えやすくなっていました。工事の人々への危険性が、強く心配されるようになりました。そこで、建設業者に頼んで前よりもかなり高さのある板塀を作ってもらいました。もう安心かと思いましたが、まれに高い板塀を飛び越えていく矢があって、いつぞや多目的体育館の工事現場の事務所の屋根越しに落ちました。幸い怪我する人もなく、ほっと胸をなで降したのですが、もちろん工事場から、嚴重注意を頂戴してしまいました。

公式戦への初参加は、弓道部昇格が認められた、昭和58年の新人大会でした。女子チームだけでした。その後いろいろ盛衰がありましたが、昭和63年度は六高校大会、高校総体、一年生大会、新人大会、そして初めての、選抜大会出場（新人戦15位以内が出場資格あり）と活躍しました。特に一年生大会で、個人5位になった藤安麻紀さんは、選ばれて夏休みに行なわれた、県下中高校の弓道強化合宿に参加しました。

また、昭和63年の春の弓道審査会で、初めての有段者がでました。3年生の伊東さつきさんと、1年生の藤安麻紀さんが初段を獲得しました。秋の弓道審査会で、1年生の森直子さんが初段を獲得しました。

日頃の練習は青空弓道場でやっていますが、試合前や審査会前の一週間か十日間くらいは、多目的体育館の立派な弓道場を使っています。使用料がかかりますので、あまり頻繁に利用できないのがちょっと残念です。

卒業生の皆さん、遠慮せずに振徳の青空弓道場に顔を出してください。そして昔を思い出して、弓を引いてください。弓の道具は揃っていますので、何も持ってこられなくても引けます。では皆さんのお越しを待っています。